

C-7000 主な仕様	
照度計の階級	JIS C1609-1:2006 一般形A級照度計に準拠、DIN 5032 Part 7 Class C に準拠
センサ	CMOS リニアイメージセンサ
測定波長範囲	380 nm ～ 780 nm
出力波長間隔	1 nm
測定範囲	定常光：1.0 lx ～ 200,000 lx 1,563 K ～ 100,000 K (色温度表示は 5 lx 以上)
	フラッシュ光：20.0 lx・s ～ 20,500 lx・s 2,500 K ～ 100,000K
確度 (標準イルミナント A) ※1	照度：±5 %±1 digit ※2
	x,y : ±0.003(800 lx)
繰返し性 (標準イルミナント A) ※1	照度：1 %±1 digit(30 lx ～ 200,000 lx)、5 %±1 digit(1 lx ～ 30 lx 未満) ※3
	x,y : 0.001 (500 lx ～ 200,000 lx)
	x,y : 0.002 (100 lx ～ 500 lx 未満)
	x,y : 0.004 (30 lx ～ 100 lx 未満)
	x,y : 0.008 (5 lx ～ 30 lx 未満) ※4
可視域相対分光 応答度特性 (f ₁ ') ※1	9 %以下
斜入射光特性 (f ₂) ※1	6 %以下
温度特性 (f _T) ※1	照度：±5 % x,y : ±0.006
湿度特性 (f _H) ※1	照度：±3% x,y : ±0.006
電源	単 3 形電池 (1.5 V)×2 本、USB バスパワー
測定時間	定常光：最長 15 秒
	定常光：最短 0.5 秒 フラッシュ光：1 秒～ 1/500 秒 (1 ステップ切替)
表示モード	テキスト、スペクトル、スペクトル比較、演色評価、CIE1931、CIE1931 比較、 CIE1964、CIE1964 比較、CIE1976、CIE1976 比較
表色系	相関色温度 T _{cp} 、偏差 Δuv、XYZ・X ₁₀ Y ₁₀ Z ₁₀ 、xyz・x ₁₀ y ₁₀ z ₁₀ 、u'v'・u'v' ₁₀ 、 主波長 λ _d ・λ _{d10} 、刺激純度 Pe・Pe ₁₀ 、分光放射照度、照度、露光量 平均演色評価数 Ra、特殊演色評価数 Ri(R1 ～ R15)、ピーク波長 λ _p ・λ _{p10} 、 光合成有効光子束密度 PPFD
その他の機能	メモリ機能 999、プリセット機能、オートパワーオフ、自動減灯
表示言語	日本語
インターフェース	USB 2.0 (Mini B)
使用温度範囲	-10℃～+40℃、相対湿度：85 %以下 (35℃のとき) / 但し、結露しないこと
保管温度範囲	-10℃～+60℃、相対湿度：85 %以下 (35℃のとき) / 但し、結露しないこと
大きさ	73 mm(幅)×183 mm(高さ)×27 mm(厚さ) (ボタン等の突起物含まず) 最大厚さ 40 mm
質量	230 g(電池含まず)

※1：測光モードは定常光 (レンジ L) 露光時間オートの場合
※2：照度は直線性
※3：誤差は 10 回測定 の 2σ を平均値で割った値
※4：誤差は 10 回測定 の 2σ

製造元

販売元

株式会社 セコニック

ISO 9001
ISO 14001
認証取得

〒154-0001 東京都世田谷区池尻3-1-3 MUTOH池尻ビル3F
TEL：03-5433-3622 FAX：03-3410-2611
(9:00～17:00 土・日・祝日 定休)
ホームページ <http://www.sekonic.co.jp>
*このカタログに記載されている製品の仕様、外観、価格等は都合により予告なしに変更する場合があります。

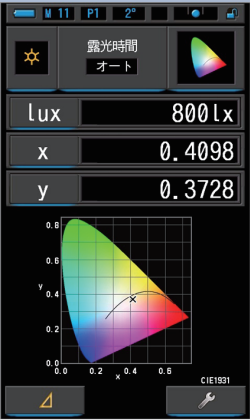
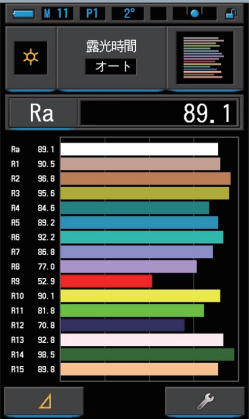
B16A2T100

SEKONIC

分光色彩照度計
スペクトロマスター
C-7000

製品に関する最新の情報は
セコニックの WEB サイトで <http://www.sekonic.co.jp>

光源の種類も場所も選ばない便利なポータブル測定器
フラッシュ測光も可能！
植物工場向けの **PPFD** 表示機能も追加



C-7000 主な表示モード

基本画面

各表示モードへは画面内のアイコンをタッチすることで素早く移動できます。

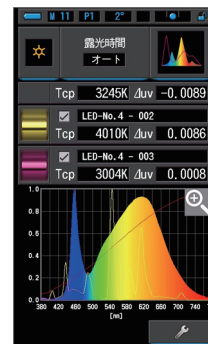
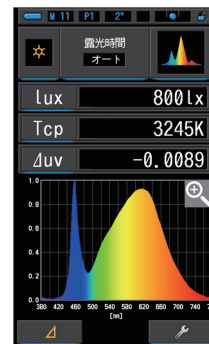


テキストモード

- ・色温度 Tcp
- ・偏差 Δuv
- ・照度 / 露光量 lx / Hlx
- ・三刺激値 X,Y,Z / X₁₀,Y₁₀,Z₁₀
- ・色度 x,y,z / x₁₀,y₁₀,z₁₀
- ・色度 u',v' / u'₁₀,v'₁₀
- ・主波長 λ_d / λ_{d10}
- ・刺激純度 P_e / P_{e10}
- ・ピーク波長 λ_p / λ_{p10}
- ・PPFD PPFD
- ・演色評価数 Ra,R1 ~ R15

スペクトルモード

スペクトル表示モードは光源の波長を現場で簡単に測定表示します。

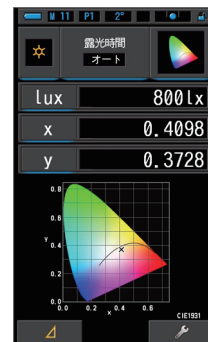
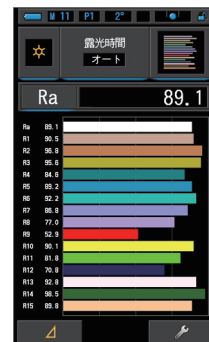


スペクトル比較モード

現在の測定値と本体内にメモリされた測定値を2つまで表示、比較できます。

演色評価数 R1 ~ R15

測定した光源の平均演色評価数 Raと特殊演色評価数 Ri(R1 ~ R15)までの各評価数が数値とグラフで表示されます。



CIE1931,CIE1964

CIEで1931年、1964年に採択された三色表色系です。CIE1931は2°視野、CIE1964は10°視野の等色関数を元にした三刺激値のデータからx、y、x₁₀、y₁₀を求めます。観測視野が4°を超える場合は10°視野をそれ以下の場合は2°視野を適用します。

CIE1976

CIEで1976年に採択された三色表色系です。CIE1931、CIE1964と同様に、等色関数を元にした三刺激値のデータからu'、v'(2°視野の場合)、u'₁₀、v'₁₀(10°視野の場合)を求めます。

光合成有効光量子束密度

植物工場の光源管理には光合成有効光量子束密度(PPFD)が用いられています。C-7000は光合成に有効な光源特性を1nmピッチで見ることができます。

ポータブルだから現場で簡単に測定ができます



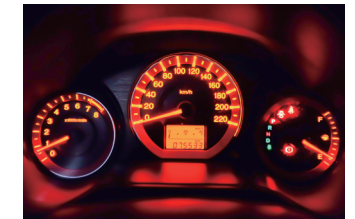
①トンネル内の照明、道路、オフィスなど各種照明器具の照度・色温度・演色性評価測定



②各種プロジェクターの研究開発、検査



③車のヘッドライトや、車内照明の色温度測定



④美術館、博物館などの照明管理

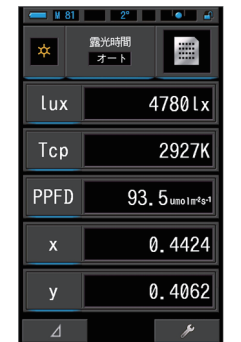


⑤ブルーライトの研究をされているレンズ、フィルタ、PCメーカーのデータ管理



⑥放送局、スタジオ、舞台など特殊照明の照度・色温度・演色性評価測定

PPFD 測定機能



標準添付のアプリケーションソフトでデータ管理が簡単

保存日時	2015/12/10 15:39
タイトル	Untitled_001_02_13819K
測定モード	定常光
視野 [°]	2
色温度 [K]	13819
Δuv	-0.0057
照度 [lx]	78.8
ピーク波長 [nm]	451
三刺激値 X	80.3725
三刺激値 Y	78.8384
三刺激値 Z	137.8578

CIE1931 x	0.2706
CIE1931 y	0.2654
CIE1931 z	0.4641
CIE1976 u'	0.1918
CIE1976 v'	0.4232
主波長 [nm]	475
刺激純度 [%]	27.91
PPFD [μmol/m²/s]	1.2
演色評価 Ra	78.3
演色評価 R1	78.5
演色評価 R2	83.3
演色評価 R14	87.4
演色評価 R15	79.2

分光データ 380[nm]	0.0000663987
分光データ 385[nm]	0.0000757356
分光データ 775[nm]	0.0000269606
分光データ 780[nm]	0.0000246486
分光データ 380[nm]	0.0000656477
分光データ 381[nm]	0.0000688728
分光データ 779[nm]	0.0000242098
分光データ 780[nm]	0.0000257049

※ CSV ファイルのほか、各種グラフも保存できます。



スペクトロマスター C-7000
標準価格 ¥250,000 (税別)